

きらり
いわたし
人

U-22

バスケットボール日本代表

まさと
市川 真人 選手

静岡学園高校3年、磐田市在住。

身長204cm。毎朝始発のJR東海道線に乗って静岡市の高校に通っている。寝ても覚めてもバスケットボール（以下バスケ）について考えているけど、K-POPにもメロメロな18歳。

八村塁選手のNBA（全米バスケットボールリーグ）入団で注目を集めている日本バスケット界。次世代のエースが磐田にも。実年齢より1世代上のU-22（大学生が主体のクラス）の日本代表に選出されている市川選手。幼少期はカラダが弱く「体を強くするために小学校2年の頃からバスケットを始めました」と語ってくれた。

初めからバスケットが好きだった訳ではない。そんな市川選手がバスケットをより好きになるキッカケは中学時代に西部地区選抜だった時のコーチだ。コーチは当時ケガが多かった市川選手に「試合よりも今は将来のためにじっくりケガを治しなさい」そう声を掛けてくれた。「こんな風に声を掛けてくれる先生のために活躍したい」と意識が変わったと話してくれた。

直近の目標は高校生最後の全国大会「ウインターカップ」への出場だ。将来はできるだけ長く現役でバスケットを続けたいと話し、そのために大学ではトレーナーの勉強をし、体のケアについて学びたいと話す。「204cmの身長は誰でも手に入れられる訳ではないので、この身長を武器に、2024年のパリ五輪を目指したい」と夢を語ってくれた。

